

広報

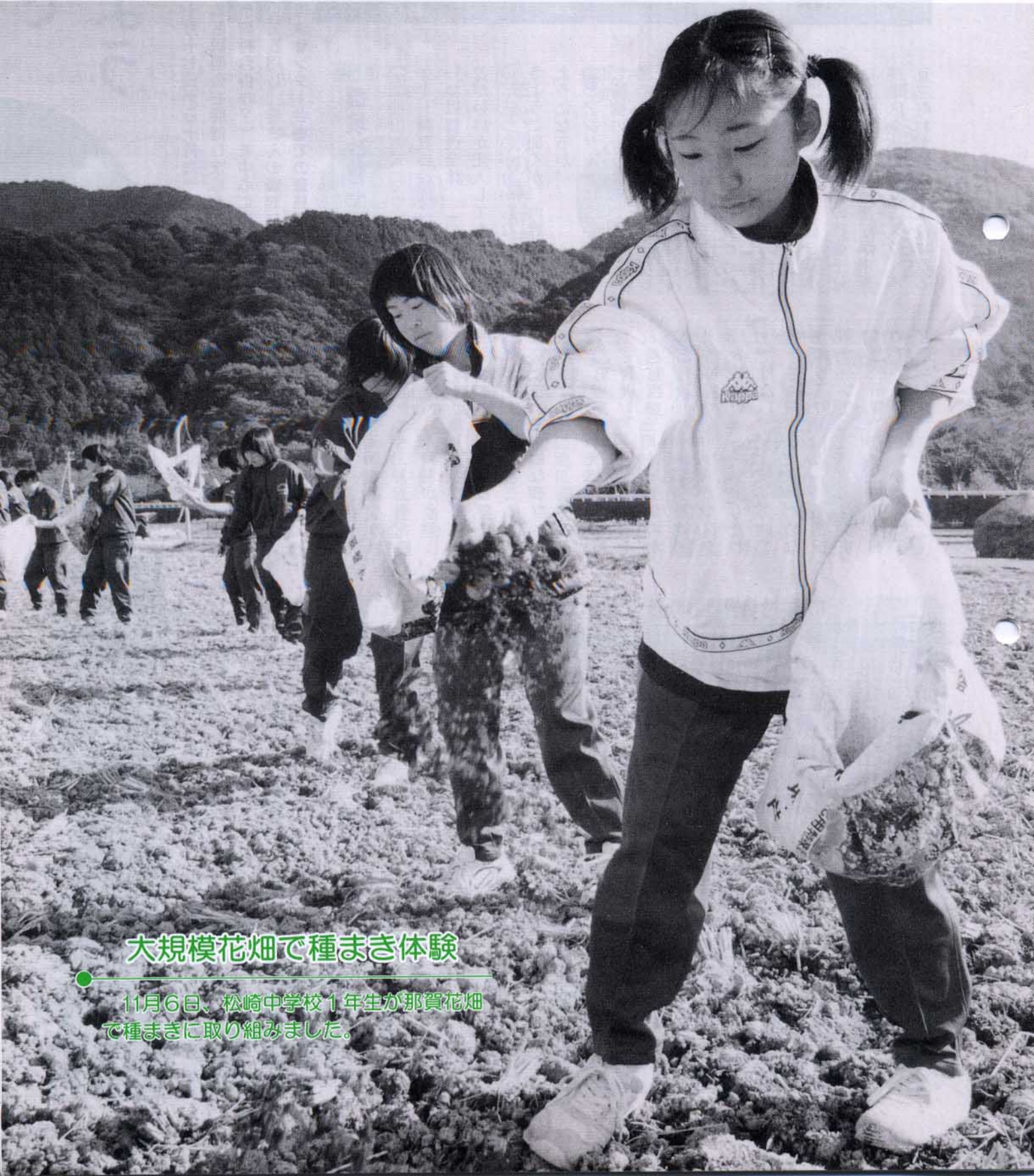


2002
(平成14年)

まつざき

12

No. 463



大規模花畑で種まき体験

11月6日、松崎中学校1年生が那賀花畑で種まきに取り組みました。



みんなであらう 考えよう

第5回 特集

市町村合併

町では、十月十七日から十月二十八日まで町内五カ所で市町村合併について地区説明会を開催しました。説明会では、住民の皆さんに「今なぜ市町村合併か？」を中心に市町村合併の背景や、町の取り組みについて説明し、皆さんの疑問にお答えし、またご意見を伺いました。環境センター会場での意見や質問の一部を掲載します。

環境改善センター

【問】抽出方式による住民アンケート調査の設問は三つあり、一つは賀茂全体、二つめがどこがいいか記入してもらおうもの、三つめが分からないというように聞くが、内容はどのようなになるか。

【答】アンケートについては、ご指摘のような形で考えています。アンケートは、操作しやすい面もあるが、たくさん組み合わせを示した中では正確に把握できるかどうかという点もあり、記名方式を採用し入れたものです。

【問】十万人規模の人口を基準にして全国で町村の数を千位にしたいということだが、賀茂地区全体では八万人位、西豆三町村では二万人位になる

が、仮に西豆三町村で合併した場合に特例は適用されるのか。

【答】平成十七年三月三十一日までは平成十七年三月三十一日までなら小さな町村が合併しても特例は適用されます。平成十六年三月までなら三万人で市に、平成十七年三月までなら四万人で市になることができます。

【問】町当局の考えは、七市町村で合併した方がいいのか、それとも西豆三町村がいいのか。

【答】行政サイドでは賀茂地区七市町村で合併可能かです。スタートしたが、それで決定したわけではない。今はその方向で動いています。それがだめなら西豆三町村での合併も選択肢の一つとして考えられます。

【問】公債費比率など各市町村の財政状況を明らかにしたらどうか。

【答】町村によって借金の状況は違い、内部資料としては持っているが、今後賀茂地区で統一して提供していくよう検討していきたい。

市町村合併説明会 会場別参加者一覧

日	時	会場	対象地区	世帯数	参加者
10月17日(木)	午後7時	中川小学校体育館	中川	620	29
10月19日(土)	午後7時	岩科小学校体育館	岩科	395	61
10月20日(日)	午後7時	松崎中学校体育館	江奈・伏倉・桜田	910	80
10月21日(月)	午後7時	石部公民館	三浦	357	61
10月28日(月)	午後7時	環境改善センター	松崎・宮内・道部	778	53
合 計				3,060	284

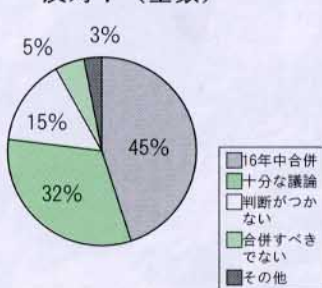
五会場でのアンケート結果

説明会会場で参加者の皆さんにアンケートのお願いをし、二百四十九人から回答をいただきました。設問は三問で、一つは合併の賛成、反対を問うもの、二つめは、合併するとした場合の相手先を問うもの、最後に意見等を記入いただきました。集計結果は次のとおりです。

合併は賛成？反対？

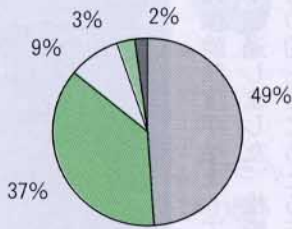
年代が若い層では十六年中の合併に賛成とする声が約六割と多く、年代が上がるにつれ、期限にとられず十分な議論が必要との意見が多くなりました。

合併について賛成？反対？（全数）

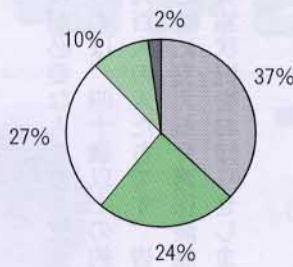


年代別の集計結果

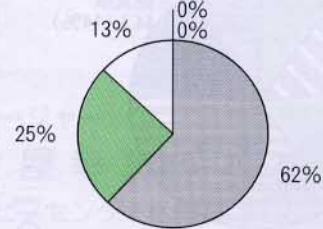
合併について賛成？反対？
(60代以上)



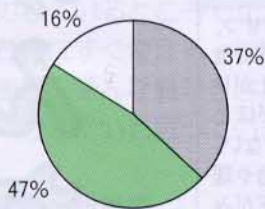
合併について賛成？反対？
(40~50代)



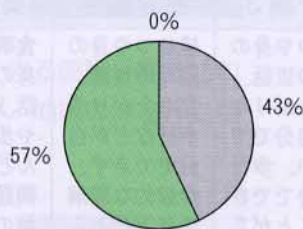
合併について賛成？反対？
(30代以下)



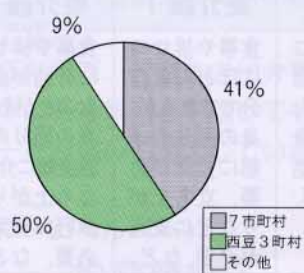
もし、合併するとしたら？
(40代~50代)



もし、合併するとしたら？
(30代以下)



合併するとしたら？
(賛成者から抽出)

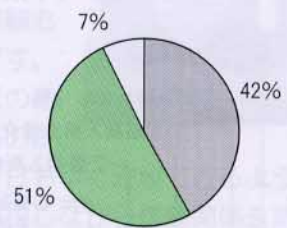


合併するとした場合の相手先については、各年代層とも西豆三町村とする意見が賀茂地区全体を上回りました。

もし合併するならば？

年代別の集計結果

もし、合併するとしたら？
(60代以上)



アンケート意見から

西豆三町村合併時のメリット・デメリットの説明を。 六十代 男性

もっと詳細に地区割りをし、説明会を開催し、町民の理解を得ることが必要。 七十代 男性

十八歳以上の住民投票を希望します。 五十代 女性
歴史・文化及び地域経済等を十分に考慮し可能な限り広域化をめぐる議論を。 五十代 男性

議員、役場職員、町長の数が減ると住民一人一人の顔が見えないところで行政が行われるのではないかと心配です。 六十代 女性

説明会参加者が高齢者が多い。将来中堅として生きる若者の参加や意見が必要ではないか。 六十代 男性

市町村合併講演会

地域の未来と市町村合併



合併推進委員会委員 山田吉孝氏

十一月二十二日(金)一三:三〇〇 西伊豆町保健センター

普段の日常生活では法律や条例など制度には関係なく暮らしているが、その制度が地域を良くも悪くもする。その制度を考えようというのが合併論である。全国の市町村の八〇割で合併議論がなされており、今年に入って急に山が動きだしたと言える。今から七年前に地方分権法ができ、その時に市町村合併の特例法ができた。その時にもっと合併について議論すべきであり、今になって多くの自治体が本腰を入れるようになってきているが遅すぎる感がある。

強制合併の中で残された時間は少ない。どういう選択をするのか。県のパターンを見たが、西豆三町村なら人口も二万を越える。伊豆の西海岸で一つにまとまるのもいいだろうが、東海岸に通じる横の道が無いのがネックである。特例法内の合併でアメを地域の戦略にどう生かしていくのか。道路整備に充てるのも一つである。ただ、地域全体のことを考えると七市町村の方向になった方がいいと思う。住民アンケートも実施するようだが、残された時間を考えると行政と議会がいかにリーダーシップをとっていくかが、カギと言える。

平成十七年三月までが、いわゆる合併の期限だとするのは事実上の強制合併である。現在、国・地方の財政がひっ迫している中で唯一の豊満財政措置が市町村合併支援措置と言える。政府の「地方制度調査会」



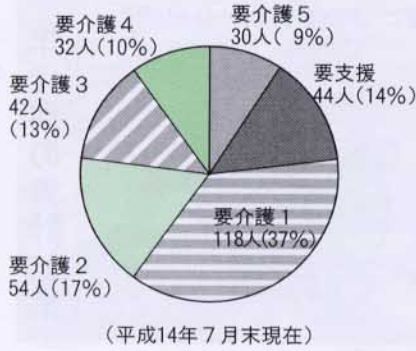
介護保険制度が始まって二年半が経過しました。松崎町の人口の約三％にあたる三百二十人の方が介護認定を受けています。(平成十四年七月末現在)

介護が必要な人たちを支えているのは、四十歳以上の約五千九百人の人たちです。皆さんと共に支える介護保険制度の実施状況をお知らせします。

現在の状況

要支援・要介護の認定者数

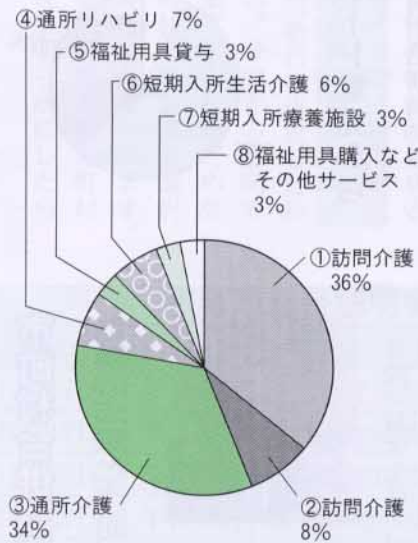
三二〇人



■要介護状態区分

要介護状態区分	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
心身の状態の例	食事や排せつはほとんど自分でできるが、掃除などの身の回りの世話に介助が必要、など。	食事や排せつはほとんど自分でできるが、身の回りの一部に介助が必要、立ち上がりなどに支えが必要、など。	食事や排せつに介助が必要なことがあり、身の回りの世話全般に介助、立ち上がりや歩行に支えが必要、など。	排せつや身の回りの世話、立ち上がりなどが自分でできない、歩行が自分でできないことがある、など。	排せつや身の回りの世話、立ち上がりや歩行などが自分でできず、全般的な理解の低下がみられる、など。	食事や排せつ、身の回りの世話、立ち上がりや歩行がほとんどできない。問題行動や理解の低下がみられる、など。

居宅サービス種類別の割合 (平成13年度分)



介護認定を受けた後、実際に介護サービスを利用しているのは約八〇％となっており、その内訳は次のとおりです。

○居宅介護(支援)サービス受給者数 一七七人

*訪問介護などを利用されている方で、制度が始まってから、このサービスの利用者が増えていきます。居宅サービスを種類別に見ますと特に訪問介護、通所介護が全体の七割を占めています。

サービスの利用者数

介護認定を受けた後、実際に介護サービスを利用しているのは約八〇％となっており、その内訳は次のとおりです。

①〔訪問介護〕

ホームヘルパーによる介護や身の回りの世話が受けられます。

②〔訪問看護〕

看護師等による療養上の世話や診療の補助が受けられます。

③〔通所介護〕

デイサービスセンター等に通って入浴や食事などが受けられます。

④〔通所リハビリ〕

医療施設に通って必要な機能訓練が受けられます。

⑤〔福祉用具貸与〕

特殊ベッドや車イスなどを借りられます。

⑥〔短期入所生活介護〕

特別養護老人ホーム等に短期入所して介護や身の回りの世話が受けられます。

⑦〔短期入所療養施設〕

医療施設等で短期間入所して看護や介護などが受けられます。

⑧〔福祉用具などその他サービス〕

福祉用具購入、住宅改修、居宅療養管理指導他。

○施設介護サービス受給者数 七〇人

*特別養護老人ホームや老人保健施設など介護保健施設でのサービスを利用されている方です。

- ・介護老人福祉施設 五四人
- ・介護老人保健施設 一五人
- ・介護療養型医療施設 一人

みんなので支える介護保険

介護保険制度の実施状況

介護の現場から

- ケアマネージャー
介護サービスを利用できるようにお手伝いをします。
- ホームヘルパー
利用者のお宅を訪問して介護や身の回りのお世話をします。

■ケアマネージャー

土屋正子さん
(松崎十字の園)



こんにちは、松崎十字の園です。4月に開所し、ご利用者、お一人一人の笑顔が昨日より今日さらに増すよう、日々努力しているところです。困った時にすぐ使える・相談できる施設、開放された施設。そんな施設を目指し、地域の皆さんと歩んでいきたいと思っています。

■所長・看護師

今野和恵さん
(ゆうあい訪問看護ステーション)



介護保険導入から3年目。まだまだ一般の方には、馴染みの薄い制度です。サービスの内容や種類を知って、上手に利用してほしいです。

訪問看護ステーションを松崎に開設して10年。老人介護の問題を自分たちだけで抱え込まないでお気軽にご相談下さると嬉しいです。

誰にも、若さの先には「老い」があります。「いつかは行く道」で、誰もが感じている共通の不安だからこそ正面から向き合わなくてはならない。それが「介護」です。自分や家族の将来はだれにも分かりません。まして年齢を重ねた親や配偶者のことを考えると不安になるものです。そんな時に、制度を理解し、困った時に相談できる人、場所があるだけでも心強いのではないのでしょうか。

「介護」を社会全体で支えあい、豊かな老後を暮らすための介護保険制度。この制度では、認定された「要介護度」によって利用できるサービス量がそれぞれ異なります。利用者が「利用サービスの内容を知らない」とときには、介護の現場で働く人たちに尋ねてみてはいかがでしょうか。現場の皆さんは「何でもいいですから、わからないことがあったら聞いて下さい」と話しています。ここに現状の問題点を解決する糸口があるようです。

■ケアマネージャー

土屋幸恵さん
(デイサービスセンター松崎)



ケアマネージャーの仕事に就いてもうすぐ3年「よかったよ。楽になったよ、ありがとう」という言葉が日々の励みです。

ご利用者、ご家族の代弁者として、信頼され心の中にある気持ちを話してもらえるケアマネージャーを目指して努力していきたいと思っています。

■ホームヘルパー

松原恵美子さん
(デイサービスセンター松崎)



念願であったヘルパー資格の取得からまだ2年と経験も浅く、無我夢中の毎日です。利用者の立場に立ち、どのような支援を望んでおられるのか、利用者の気持ち、心を一日も早く理解できるよう、コミュニケーションを重視しながら信頼関係を築き上げていきたいと思っています。

介護のゆくえ

年齢別受給者数（14年7月サービス、8月審査分）

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
65歳未満	0	6	2	0	0	0	8
65歳～70歳未満	1	1	1	4	2	5	14
70歳～75歳未満	5	9	3	4	0	1	22
75歳～80歳未満	5	11	5	4	10	5	40
80歳～85歳未満	5	21	10	9	6	3	54
85歳～90歳未満	7	19	9	5	6	5	51
90歳～95歳未満	2	17	9	10	5	3	46
95歳以上	0	3	3	2	2	2	12
計	25	87	42	38	31	24	247

(単位：人)

課題を見つけて解決することにより、この制度がより良いものとなるよう皆さんとともに育て上げていきたいものです。



田んぼを花でいっぱいにする



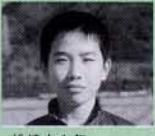
新しい花の名所づくりに向け、中耕地（那賀）の水田で大規模花畑事業が今年もスタートしました。来年三月頃から鮮やかな花が楽しめる予定です。

種まき始まる

脱穀が済んだ水田をトラクタで耕し、十一月六日から種まきが始まりました。今年度は、前回は上回る約七万五千平方メートルの水田提供について耕作者の皆さんのご協力をいただきました。

十一月六日には、松崎中学校の一年生八十一人が種まきに参加。約一畝の水田で作業を行いました。今回まかれた種は八種類。シルバー人材センター会員らにより作業は続けられ、総量約百十キの種がまかれました。来年三月から四月にかけて順次、開花する予

種まきに参加して



自分たちのまいた種で、きれいな花が咲いたらうれしいです。花の咲く時期にはぜひ見に行きたいです。

松崎中1年 浦田大地

種まきに参加して



初めは作業がいやだったけど、やってみると楽しかった。去年みたいにきれいに咲いてほしいです。

松崎中1年 山本真己

定です。

駐車場・トイレ対策

駐車場については、サークルK横の空き地を来年も借用できることになり、同箇所には、大型バス四台、乗用車五十五台のスペースを確保します。また、トイレについては今年、仮設トイレを二箇所設置しました。利用者の利便なども考慮し、来年の設置箇所については現在検討しています。

開花期間中は、誘導員等を要所に配備し、交通整理や来場者の案内、清掃作業などに当たります。

こんな花が咲きます



アフリカキンセンカ
開花：3月上旬



ノースポール
開花：3月上旬



アリッサム
開花：3月上旬



ネモフィラメンジエンシー
開花：3月上旬



ヒメキンギョソウ
開花：3月下旬



ツマシロヒナギク
開花：4月上旬



矢車草
開花：4月上旬



ひなげし
開花：4月中旬

松崎町功労者表彰

松崎町功労者表彰式が十一月二十一日、環境改善センター文化ホールで挙行されました。この表彰は、松崎町表彰条例に基づき、町の自治福祉など各般にわたって、町の発展に寄与された方の功績をたたえるものです。受賞者の方々は、次のとおりです。おめでとうございます。

功労表彰

南区 森 惣二氏

(元町長・町議)

町長(一期)・町議(三期)

として町政の発展に尽力し、地方自治の振興に貢献。

南区 本多弘隆氏

(元消防団副団長)

多年にわたり、消防副団長等として防災体制の確立と活動の指揮等に貢献し、安全確保につとめる。

雲 見 鈴木 明氏

(元町収入役)

元町収入役として健全な財政運営に尽力し、地方自治の振興に貢献。

有功表彰

八木山 佐藤順三氏

(元町議会議員)

多年にわたり、町議会議員

として町政の発展に尽力し、地方自治の振興に貢献。

那 賀 土屋規矩子氏

(保護司)

多年にわたり、保護司として犯罪の予防、罪を犯した者の自立更生等に貢献。

小杉原 加藤壽一氏

(元消防団分団長)

多年にわたり、消防分団長等として防災体制の確立と活動の指揮に貢献。

伏 倉 鶴田勝弘氏

(元町議会議員)

多年にわたり、町議会議員として町政の発展に尽力し、地方自治の振興に貢献。

善行表彰

模範行為

岩 地 齋藤亦吉氏

多年にわたり、岩地地区の老人会活動に尽力し、地域の活性化と環境美化に貢献。人命救助

明 伏 山本卓男氏

明伏地内で発生した歩行者転落事故で迅速な対応により負傷者を救助。

地下鉄雑感

東京する機会がよくあるが、交通手段として地下鉄を利用することが多い。地下鉄には昇り降りの階段がことのほか多く、歩くのに閉口してしまう。先日も砂防会館での会議に出席するため地下鉄に乗るべく、下りのエスカレーターを利用した。これが結構楽しく、子どものような気分になった。階段を眺めると、若い人たちが活発に歩いて下っている様子は、なかなか楽しい。サラリーマンは足早に、学生風はのんびりと・・・下りきるまでの短い間の観察は実におもしろい。

会議終了後の帰り道はまた、地下鉄である。今度は昇りのエスカレーター。二人連れだったので並んで乗ったが、後ろからオジサン邪魔、邪魔と若い男の人がエスカレーターを駆け抜けていった後日、友人にその事を

町長室からこんにちは ⑫



▶地下鉄で

話すと、東京には忙しい人が多く、地下鉄のエスカレーターを駆け昇る人のために片側を空けて、通りやすくしておく。そんなルールが自然にと言うか、必然的かどうか出来たのだと聞いた。

大都会東京にまだ、そんなゆずりあいの心があつたのかなと温かい気持ちになった次第です。

松崎町長 深澤 進

【12月の救急当番医 西伊豆地区】

は日曜・祝祭日 *時間等は当番医で確認して下さい。

月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系
12. 7 . 8	西伊豆病院 ☎52-2366	田子診療所 ☎53-1555	. 21 . 22	西伊豆病院 ☎52-2366	安良里診療所 ☎56-0016	. 28 . 29	池田医院 ☎55-0010	田子診療所 ☎53-1555
. 14 . 15	— —	西伊豆病院 ☎52-2366	. 23	石田医院 ☎42-0078	菊池医院 ☎42-2811	. 30 . 31	— 石田医院	西伊豆病院 安良里診療所

国民年金

平成14年中に納めた国民年金保険料は、年末調整、確定申告で社会保険料控除を受けられます。

確定申告をする際には、領収書を必ずご持参ください。

なお、口座振替により保険料を納付している方には、翌月の口座振替のお知らせといっしょに、領収済額の通知書が社会保険事務所から送られますので、その通知書をご持参ください。

※平成14年度から国民年金保険料の収納業務が全て社会保険事務所へ移行された為、役場では平成14年4月以降に皆さんが納めた保険料を把握しておりません。国民年金保険料の納付額に関する問い合わせは

三島社会保険事務所国民年金保険料課
電話 055-973-1145へ

国民年金保険料納付額は
社会保険料控除の対象となります

保健師だより

《11月の3歳児健診》

今回の健診でムシ歯のなかったお子さんです。



杉浦 輝くん
(南区)



大場 隆誠くん
(東区)



木村 飛斗くん
(江奈3)



石田 蘭ちゃん
(江奈2)



中村 龍太くん
(中区)



高橋 里央ちゃん
(松尾)



田口 愛珠果ちゃん
(江奈4)

ぼくたち
わたしたち

ムシ歯はないよ!

第34回西伊豆5ヶ町村バレーボール大会 宮内チーム優勝

11月10日、戸田村を会場に開催された西伊豆5ヶ町村バレーボール大会で松崎町の宮内チームが優勝しました。

大会には西伊豆5ヶ町村から10チームが参加。3ブロックに分かれて熱戦が繰り広げられました。

宮内チームは、順調に決勝トーナメントに進み、決勝戦ではスマイル(土肥町)を2-0で下し、優勝を収めました。



▲宮内チームの皆さん

松崎文芸

— 短歌 —

雪やみし郡上八幡の散策に名水一号の水をたしかむ

平野 もみ子

海風の通りし波止場を涼しげに鷗の群の高くとびかふ

端山 きら枝

離れゆくもの恋しみて夕暮れの雲のあとなど追ふ風になる

堀岡 洋子

もつともな話のなかにわが裡の小さき塊がのみ込まれゆく

山本 智恵子

黙々と養母の墓石を拭きてをりかつてその背に負はれし夫は

高橋 栄美

緋の帯のやうなる雲が駿河湾のはるか沖まで染めはじめたり

岡村 芳子

少年の眩しいばかりの微笑みに明日へのカミナギリて来つ

土屋 君子

理不尽といふほかになしこつてりと脂が乗れば買ひたたかれて

高橋 百代

聞こえるは心の疼きかゆふぐれの雷鳴よりももっと強く

佐藤 真理子



町のできごと



10/31 (木)

丹精の大輪並ぶ 第二十一回松崎町菊花展

第二十一回松崎町菊花展が環境センターロビーで開かれました。この菊花展は、花いっぱい運動の普及と菊愛好者の技術向上を目的に続けられているもので会員ら十五人が百五十二鉢を出品しました。

主な入賞者は次のとおりです。
町長賞 渡辺 真(金 沢)
議長賞 石田留雄(江奈一)
教育長賞 鈴木八郎(宮 内)
商工会長賞 深沢尚幸(江奈二)
観光協会賞 福本 密(江奈四)
菊愛好会長賞 中村一夫(中 村)



11/2 (土)

笛・太鼓の音が響き 活気に満ちた秋まつり

十一月二日・三日の両日、旧町内では、笛、太鼓の音が鳴り響き、秋まつり一色に染まりました。

しめ縄で飾られた通りでは、法被姿の若衆が獅子を舞い、小中学生も元気に太鼓を叩き、笛を吹く姿が見られました。また、伊那下神社、船寄神社、道部神社では、三番叟も披露されるなど、多くの人たちが地域の伝統文化に触れ、活気に満ちた二日間でした。



11/9 (土)

十一部門に約三百点の力作 文化協会秋の芸術祭

松崎町文化協会主催による「第二十二回秋の芸術祭」が環境センターを会場に十一月九日から三日間、開催されました。

会場には、絵画、彫刻、書道、写真、こて絵、工芸、手芸、華道、俳句、短歌、盆栽の十一部門の会員ら二百三人が出品した約三百点の力作が並びました。文化協会によると、どの部門も例年以上にレベルの高い作品が集まったとの事で来場者の目を引きました。



11/20 (水)

郷土の偉人三聖に学ぶ 中川小で三聖祭

中川小学校では、郷土の三聖(土屋三余、依田佐二平、依田勉三)の偉業をたたえる「三聖祭」を開きました。

この催しは、三聖の業績や生き方を学ぼうと学年ごとに行われるの活動成果を発表する伝統行事です。三聖の碑が立つ中庭で式典が行われた後、体育館では三聖にまつわる演劇などが披露されました。会場には保護者や地域の皆さんも見学に訪れました。

24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木
	天皇誕生日			2歳児歯科相談(環) 九:三〇〇 区長会(環)一三:三〇〇 農業委員会(環)一五:〇〇〇	風疹予防接種(生) 一三:〇〇〇	年金相談(環) 一〇:〇〇〇	健康相談(福)九:三〇〇 松崎中学校第九コンサート(環) 一三:〇〇〇	パパママセミナー (西伊豆町保健センター) 九:二五〇	音のピカイチ(環) 一〇:〇〇〇 年末の交通安全県民運動 31日まで		松崎小マラソン大会			町議会定例会(議場) 16日まで(予定)	健康相談(八木山)一〇:〇〇〇 特設人権・行政相談(生) 一〇:〇〇〇	第19回 史跡めぐり駅伝大会 九:四五〇		三浦小・中川小マラソン大会 育児グループ(児) 一〇:〇〇〇	

**統計調査にご協力を
-製造事業所の皆様へ-**

平成14年工業統計調査を12月31日現在で行います。調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。

【問合せ】町長公室 ☎42-3962

国・県道管理の里親募集

道路・公園・海岸など、美しい環境づくりをめざしてさまざまな住民活動が行われています。ところがごみの投げ捨ては後を絶たず、せっかくの活動が無にされてしまうことも少なくありません。

県では、地域のボランティア活動に意欲を持つ地域住民や企業などを認証した上で、一定区間の清掃美化をおまかせしてその活動を支援する制度をスタートします。活動内容は、歩道の清掃、花壇の維持管理などです。

認証した団体には、保険料や清掃用具などの経費を県が負担します。

【問合せ】産業建設課 ☎(42)3965

松崎海洋センター臨時職員募集

海洋センターでの受付・監視業務にあたる臨時職員を募集します。

【募集人員】1名

月に3日～10日
(2～8時間/日)

【資格】年齢65歳まで
25分以上泳げる方

【申込み】平成14年12月20日(金)までに自筆の履歴書をご持参又は郵送して下さい。

・詳細は教育委員会事務局までご照会下さい。

【問合せ】教育委員会 ☎42-3971

人権週間

12月10日は、世界人権宣言が国連で採択された日です。これにちなみ毎年12月4日から10日までの1週間を人権週間と定め、人権意識の高揚を呼びかけています。

家庭内のもめごと、相続、金銭貸借、境界紛争等でお困りの方は人権擁護委員が相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

◇人権擁護委員◇

中村典郎(中村) ☎(42)0415
堤香代子(江奈1) ☎(42)0765
土屋重喜(南郷) ☎(42)0618

第19回史跡めぐり駅伝大会

【日時】12月8日(日) 9:45スタート
海洋センターをスタート、松小グランドをゴールとする5区間、約10^{km}のコースで競技が行われます。小学生の部に14チーム、中学生の部に23チームが出場予定です。

車、バイクなどによる伴走は禁止されていますのでご協力をお願いします。

【問合せ】教育委員会 ☎42-3971

**年末の交通安全県民運動
12月15日～12月31日**

県内における人身事故発生状況は、件数・死者数・負傷者数とも昨年より減少傾向にあります。25歳未満の若者運転者による死亡事故が、県内各地で相次いで発生しています。また、高齢ドライバーによる事故件数も増加傾向にあります。これから年末にかけて飲酒の機会も増えてきます。交通ルールの遵守とマナーの実践を習慣付けましょう。

運動のローガン

～安全は自らうち(家庭)から 地域から～
運動の重点

- 若者と高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転の追放

医療従事者の皆さまへ

本年は2年に1度の届出の実施年です。

【対象】平成14年12月31日現在で①医師、
歯科医師、薬剤師の免許を受けて
いる方②保健師、助産師、看護師、
准看護師、歯科衛生士、歯科技工
士として就業している方。

【届出先】就業中の方は勤務先を經由して伊
豆健康福祉センターまで。在宅の
方は直接、伊豆健康福祉センター
まで。

【期限】平成15年1月15日(水)

【問合せ】伊豆健康福祉センター

地域支援課 ☎ (24) 2035

5	4	3	2	1/1	31	30	29	28	27	26	25
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水
消防団出初式 (松小) 一三:〇〇)				元旦					役場仕事納め		乳児健診(福) 一三:〇〇)
<p>凡 例</p> <p>(環) …… 環境センター</p> <p>(生) …… 生涯学習センター</p> <p>(福) …… 福祉センター</p>											

入湯税出張徴収

12月16日(月)

◇岩地 10:00~10:40

◇石部 11:00~11:40

◇雲見 13:30~14:10

会場は各地区公民館です。

今月の納税

固定資産税 3期

税一口メモ

「公売」制度について

納税者が滞納すると、これを徴収するために納税者が有する財産を差し押さえ、最終的には差押財産を金銭に換えて滞納分に充てることとなります。

この差押財産を入札の方法により売却することを「公売」といいます。

公売される物件は、不動産の他に有価証券(株券・国債等)宝石などもあり、公売保証金を納付すれば、原則的には、どなたでも参加することができます。

【問合せ】税務課 ☎ (42) 3968

特設人権・行政相談

【日時】12月9日(月) 10:00~15:00

【場所】生涯学習センター ふれあいホール

無料法律相談

【日時】12月17日(火) 10:00~15:00

【場所】環境改善センター 研修室

年金相談

【日時】12月18日(水) 10:00~14:30

【場所】環境改善センター 研修室

犬・猫ひきとり

【日時】12月4日(水)・18日(水)

11:45~12:00

【場所】松崎町役場

図書館だより

12月のお休み

2日、9日、16日、20日、23日

年末年始 12/29~1/3

町の交通事故

平成14年11月15日現在

() は前年対比

人身事故 39件 (△ 1)

物損事故 97件 (+ 2)

死者 1人 (+ 1)

傷者 43人 (△ 8)

奨学金貸付事業

将来を担う人材の育成と就学家庭への援助を目的に、奨学金の貸し付けを行っています。貸し付け要件等は下記のとおりです。

【対象者】

両親または保護者が松崎町住民基本台帳に登録され、現に町内に居住している家庭の就学者で高校以上の上級学校に進学する方。

【貸付条件】

貸付金は無利子で償還期限は、卒業後1年間を猶予期間とし、その後、6年以内の均等年賦償還とします。

【貸付金貸付限度額】 単位：円

区 分	入学時	月 額
高等学校 (盲学校、ろう学校、又は養護学校の高等部及び専修学校の高等課程を含む)	100,000	5,000
大学 (短期大学及び専修学校の専門課程を含む)	第1学年	5,000
	第2学年	100,000
	第3学年	5,000+
	第4学年	年金保険料
高等専門学校	第1学年	5,000
	第3学年	100,000
	第4学年	5,000+
	第5学年	年金保険料

【問合せ】健康福祉課 ☎ (42) 3966

同報無線時報放送 時間変更のお知らせ

現在、町では同報無線を使い時刻を知らせるチャイムを1日8回流しています。

このほど、放送時刻を再検討した結果、下記のとおり放送回数を変更し、試験運用させていただきますのでお知らせします。

【放送時刻】正午・午後5時・午後9時

【運用開始】平成14年12月20日(金)から

松崎中学校 第九コンサート

松崎中学校では、全校生徒による合唱『ベートーヴェンの第九』に取り組んでいます。地域の皆さんとの合同コンサートも3年目となりました。今年から例年11月に行なわれていた校内音楽発表会とあわせて開催します。

皆様のご来場をお待ちしています。

【日時】12月17日(火) 13:00~

【会場】環境改善センター 文化ホール

【問合せ】松崎中学校 ☎ 42-0143

おめでとう金婚式 No.64

昭和27年12月婚姻届のご夫婦を紹介します。

地区	氏名	年齢	届出日
八木山	田口 正雄 悦子	75歳 70歳	12.5

町の人口と世帯

(平成14年11月1日現在)

総人口	8,910人 (-6)		
男	4,214人 (-6)		
女	4,696人 (±0)		
世帯数	3,151戸 (-1)		
転入	19人	転出	16人
出生	3人	死亡	12人

()内は前月比

まちの話題



▲三聖苑に麒麟さん現れる(11/18)

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

(10月分) 戸籍だより

おめでとうございます(出生)

地区	氏名	性別	保護者
中村	ユフ 紀	男	守屋 史章
金沢	真 紀	女	指出 衛
峰	峻 矢	男	山本 雄一郎



おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
江奈1	中川アヤ子	74	住 男
江奈1	土田ちやう	93	和 彦
岩地	近藤 泰男	76	ゆう子
雲見	鈴木 清吉	79	久 男
宮内	青森 誠	71	千枝美
江奈2	佐藤 千鶴	49	和 寿
石部	高橋登美夫	72	てつよ
道部	高橋 房司	82	よし江
石部	高橋とぢ	92	秀 康
江奈2	石田 計一	75	松江ヨシエ
池代	齋藤よしえ	81	稔
江奈3	石田 孝一	64	恒 子

学校ひろば

(19)

松崎中学校
☎ 42-1101-43

松崎中学校では平成十二年十一月、新規に生徒用コンピュータ四十台が導入され、校内LANも整いました。同年四月に職員室もLAN環境が整備されましたので、現在、インターネット接続やプリンターの利用、データファイルの共用などがパソコン室と職員室からスムーズに行われています。生徒は技術科や総合的な学習の時間(コンピュータ)等を通して、基本的な操作を覚え、教科学習で活用しています。



松崎中学校では平成十二年十一月、新規に生徒用コンピュータ四十台が導入され、校内LANも整いました。同年四月に職員室もLAN環境が整備されましたので、現在、インターネット接続やプリンターの利用、データファイルの共用などがパソコン室と職員室からスムーズに行われています。生徒は技術科や総合的な学習の時間(コンピュータ)等を通して、基本的な操作を覚え、教科学習で活用しています。

た例えば保健体育では器械運動や柔道のフォーム学習にLAN環境でコンピュータを活用しています。サーバーに保存した個人演技の動画ファイルを各自が呼び出し、自己分析を行っています。生徒は「自分を見つめたい」と思っています。

校平均の出力に利用しています。九月よりホームページの運用も始まりました。各種地域の方々にお知らせしたいと考えています。(http://www.izu.co.jp/~matsuzaki-jh/index.htm)